

アクセス・ご利用案内



日本近代化の黎明を伝える博物館

嘉永4(1851)年、薩摩藩主に就任した島津斉彬は、西欧諸国のアジア進出に対応し、軍事のみならず産業の育成を進め、富国強兵を真っ先に実践しました。それら事業の中心となったのが、礎に建てられた工場群「集成館」です。その地に慶応元(1865)年に竣工した日本最初の本格的洋式石造建築物(蒸気機関を備え付け、各種工作機械を駆動した日本最古の機械工場)は重要文化財となっており、博物館「尚古集成館」として、日本を強く豊かにしたいと考えた島津斉彬の集成館事業を現在に伝えています。

館内は三つのテーマで構成され、海によってはぐまれた島津家の歴史・文化を語り、近代化へのストーリーを展開。シアター上映などによりわかりやすく解説いたします。

🚗 お車でお越しの方

鹿児島中央駅より	車で20分
空港から(始良IC~国道10号線経由)	車で40分
桜島フェリー-棧橋から	車で10分

🚌 バスでお越しの方

カゴシマシティビュー	「仙巖園前」で下車
民営バス(3社)	「仙巖園前」で下車

📷 尚古集成館から主な観光地まで

かごしま水族館	車で10分
桜島行きフェリー乗り場	車で10分
黎明館	車で10分
鹿児島中央駅	車で20分
鹿児島空港(高速利用)	車で40分
知覧(指宿スカイライン利用)	車で60分
指宿温泉	車で90分
霧島温泉	車で90分



尚古集成館内。エントランスにそびえる反射炉の模型や、鹿児島紡績所蒸気機関の巨大なフライホイールなど、集成館の近代化事業を展示。

尚古集成館 (旧集成館機械工場) 登録文化財

営業時間 / 8:30~17:30 (11月1日~3月15日は~17:20) 年中無休
入館料 / 大人1000円、小・中学生500円 (名勝仙巖園と共通)

住所 / 鹿児島市吉野町 9698-1
TEL.099-247-1511

🅐 駐車場完備 500台

